

評価担当の先生方へ

1. 授業中の出欠管理、資料配布、観察・評価、授業後の出欠入力、各期末の評価をお願いします。
2. 1回2時間の授業で、1枚の評価・出欠シートを使います。
 - ① **出欠を確認し、記入して下さい。** 記入要領は、通常の出欠の記入と同じです。授業後のパソコン入力もお願いします。
 - ② グループワークは、授業の目標に沿って「コミュニケーション力」「情報活用力」「表現力」の3つの観点から評価をします。
評価は、裏面の「評価項目」（通知表や指導要録に載ります）に基づいて、A～Dの4段階で行います。

- | |
|--|
| <p>A よほど素晴らしいと感じた場合にAを記入（めったにつけない）。</p> <p>B 「良い」と思った生徒にBをつけます。</p> <p>C ふつうに取り組んでいる場合はCですが、これは記入しません。</p> <p>D 意欲がない、非協力的、寝ているという場合にDを記入。</p> |
|--|

文章評価・コメント

期末評価の際に参考となる生徒の様子や言動（特にAやDをつけた時）について、メモとしてご活用ください。

グループとしての評価

グループ同士で競い合うなどの活動がある場合に、この欄を使います。

わかりにくい場合は、その都度授業担当者と相談しながら評価表を記入して下さい。

<評価用紙案>

()月

協働 ()組

()日

班	番	氏名	出欠		コミュニケーション力	情報活用力	表現力	文章評価・コメント	グループとしての評価
			1	2					
1	1	柴島 柴男	×			A		資料持参で積極的	
	2								
	3								
	4								
	5								
2	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
3	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
・・・ (こうして40番まで続く) ・・・									
評価をつける目安 (A・Dをマークされた場合は、その様子を裏面に記入)			A	素晴らしい	素晴らしい	素晴らしい			
			B	積極的	うまい	うまい			
			C	普通	普通	普通			
			D	意欲なし	活用不足	要改善			

A・B・Dと思われる場合は、該当生徒に記号を入れる。

グループの代表として発表した人は、発表しただけで「表現力」にB以上をつける

普通 (C) と思われる場合は、何も記入しない。Aはめったにつけないこと。

該当するワークが無い場合は、空欄のままにしておく。